

家にある容器包装プラスチック、捨ててしまったらもったいない!



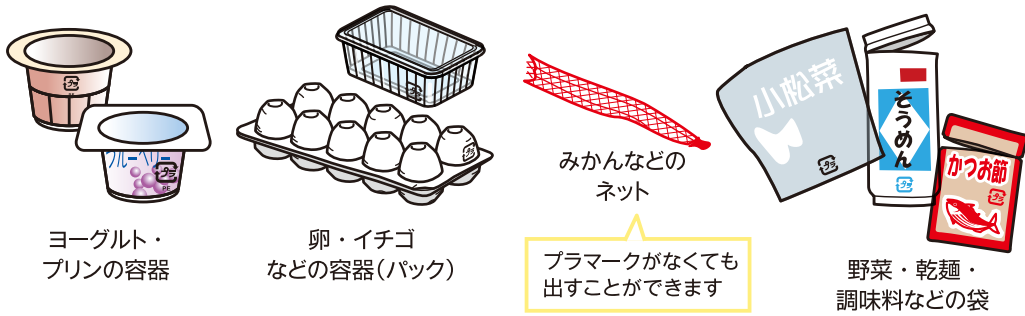
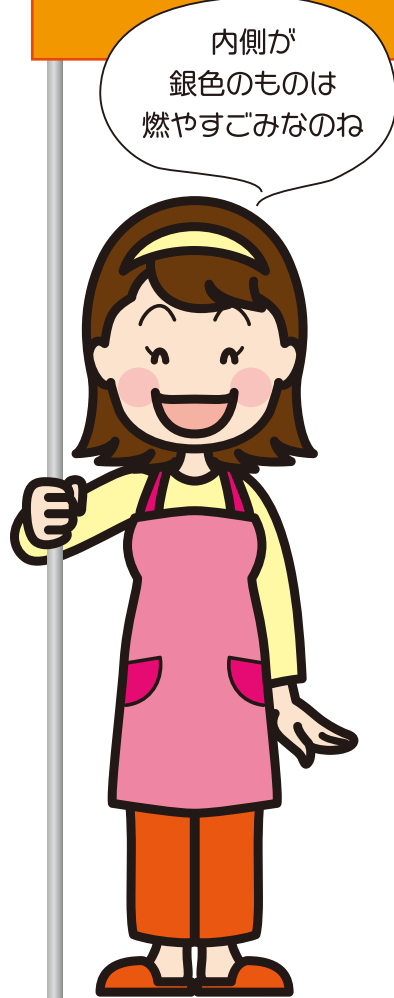
資源となる容器包装プラスチックの3つのポイント

① プラマークがあるもの ② 汚れていないもの ③ 銀色の部分がないもの

※ プラマークがあっても、汚れているものや銀色の部分があるものは、燃やすごみへ

分別した容器包装プラスチックは、ごみ容器または中身の見える袋に入れて出してください

食べ物・飲み物 など



ポイント!
トレイに付いているシール類は、キレイにはがせなくても工場での洗浄で落とせます。できる範囲で落とせば大丈夫です。



日用品・生活雑貨 など

汚れている物は軽く洗ったり拭き取ったりして汚れを落としてね

ポイント!
中身をキレイにするために、大量の水や洗剤が必要な場合などは、燃やすごみに出してください。

シャンプー・洗剤などのボトル キャップ ポンプ・スプレーやノズル 詰め替え用の袋 ウェットティッシュのケース 衣類などのパッケージ 文具などのパッケージ

紙の部分ははがして雑がみへ

レジ袋・包装材 など

商品の入れ物や商品を保護する物の中にもあるね

レジ袋 発泡スチロール プラマークがなくても出すことができます プラスチック製の緩衝材

いちばん大切なのは、
● 使い捨てのものをなるべく買わない
● レジ袋をもらわない ● 詰め替えてポンプやボトルをくり返し使うなどの行動で、ごみや容器包装プラスチックを出さないことなんだ。

分別した資源は どうなるの?

選別し圧縮して「べール」となり、リサイクル事業者へ渡されます

◀ 工場内で積み重ねられたべール

べール品質、ちゃんとチェックしています!

みなさんが日ごろ集積所に出している容器包装プラスチックは、区内の中間処理施設で選別され、圧縮し結束材でブロック状のべール(大きさ:約1m×1m×1m)にした上で、リサイクル事業者へ引き渡されリサイクルされています。

このべールの品質改善を図るため、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会が年に一度、中間処理施設ごとに「べール品質調査」を実施し、べールの汚れ具合や異物の混入割合を調べています。

では、江戸川区の分別の成果を見てみよう!

裏面へ